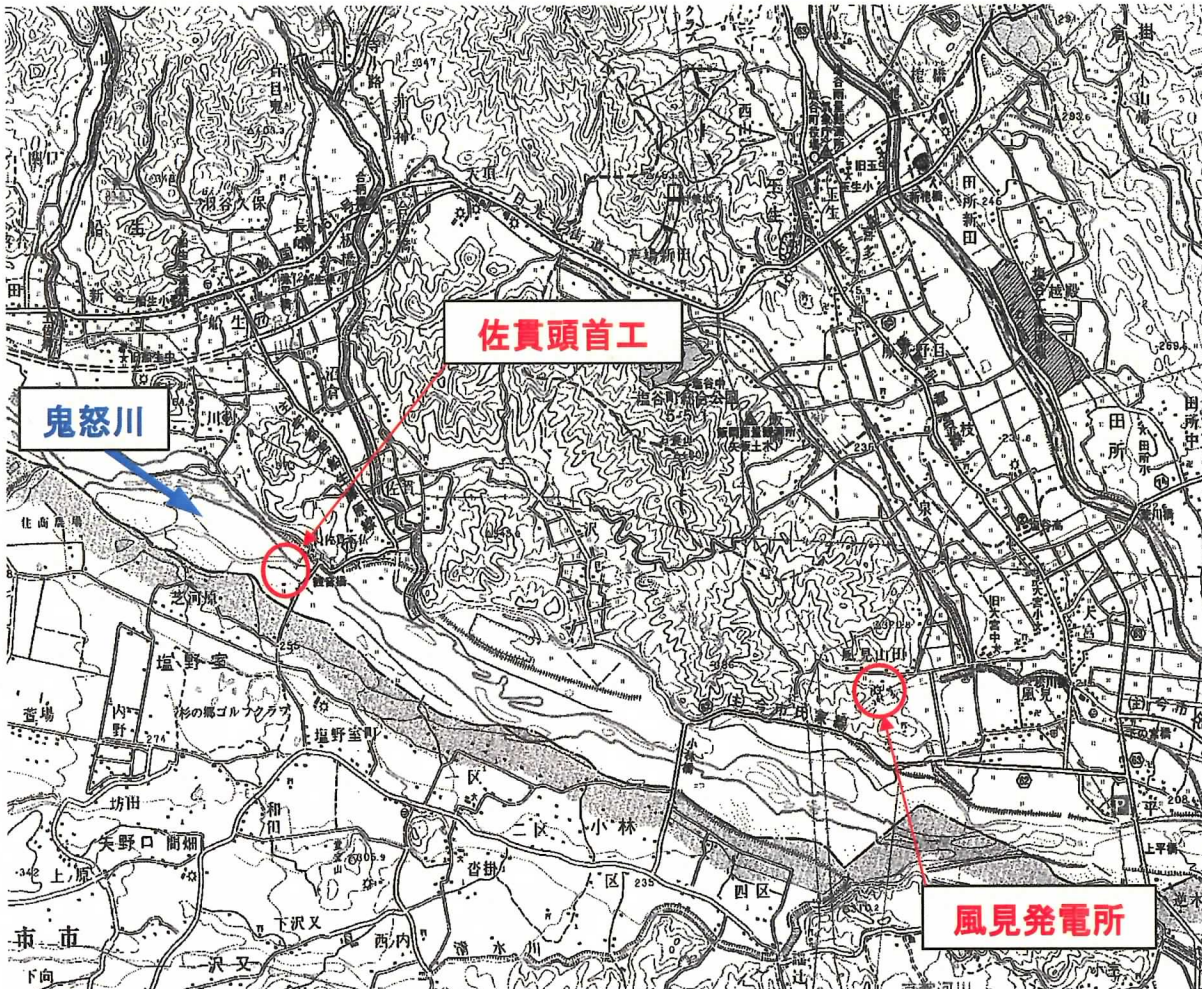


風見発電所全面改修事業について

1 発電所の概要

取水 河川名	取水場所	発電所 所在地	使用水量	有効落差	最大出力	年間発生電力量
鬼怒川	佐 貫 頭首工	塩谷町	42.0m ³ /s	29.4m	10,200kW	56,906MWh (16,400世帯相当)



2 事業概要

風見発電所は、昭和39年4月の運転開始から53年を経過し設備が老朽化していることから、固定価格買取制度(FIT)の適用を受けて(平成27年2月13日認定済み)、平成30年度から全面改修工事に着手し、平成35年4月の再稼働を目指す。

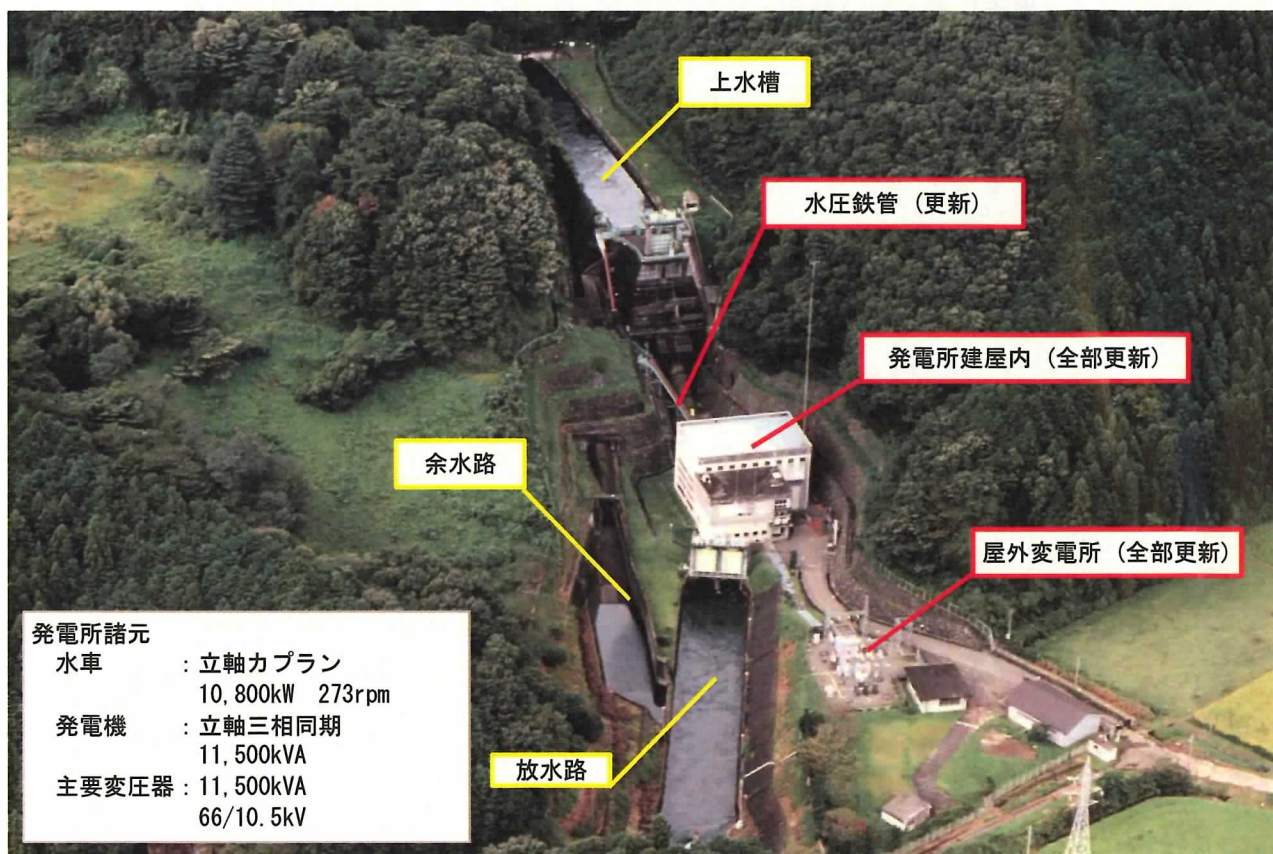
3 全体事業費の試算

風見発電所の全面改修の全体事業費は、約50億円と試算している。

4 売電収入の試算

年間供給電力量	56,906MWh	FIT適用単価: 24円/kWh
20年間の売電収入	約273億円	適用期間20年間

風見発電所設備更新概要図



発電所内設備



水車



水車本体



発電機



発電機内部

発電所内設備



配電盤室



キュービクル

屋外変電所設備



屋外鉄構

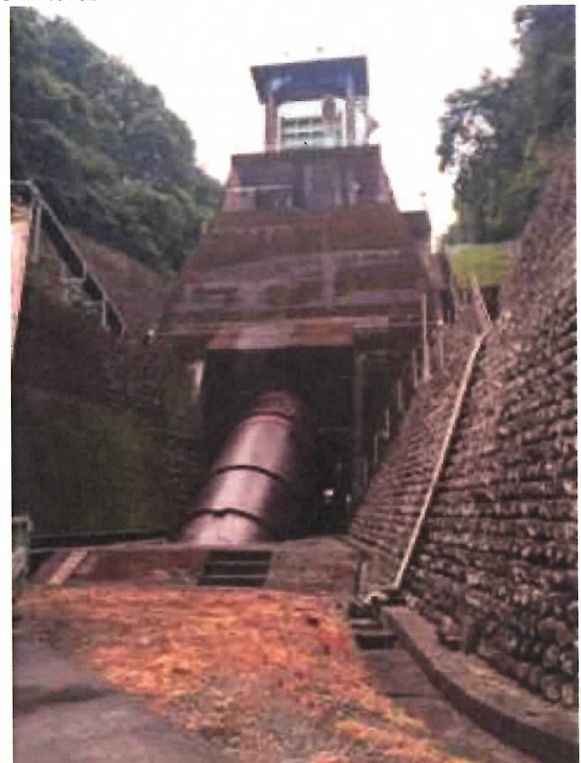


主要変圧器



変成器及び送電線しゃ断器

水圧鉄管



「とちぎふるさと電気」の創設について

企業局電気課

栃木県企業局と東京電力エナジーパートナー株式会社（以下、東電EPという）は、新たな地域貢献の方策として、栃木県が保有する水力発電所を電源とした、全国初の地産地消の電気料金メニュー「とちぎふるさと電気」を創設することについて、平成29年11月16日に合意いたしました。

1 「とちぎふるさと電気」の特徴

- ・ 8箇所の県営水力発電所の電気を使用した、県内の事業者さま対象の地産地消の電気料金メニュー。
- ・ 水力発電は、発電の際にCO₂を排出しない再生可能エネルギーであるため、本メニューは電気のご使用に伴うCO₂排出量をゼロにすることが可能。
- ・ 販売価格は東電EP約款（電力）価格+環境付加価値（プレミアム価格）1円/kWh程度。
- ・ 販売電力量は年間1億kWh程度（初年度は1千万kWh程度）を見込む。

2 「とちぎふるさと電気」の事業効果

- ・ 事業者さまは、事業活動を大きく変えずにCO₂排出量を削減することができ、加えて県による環境保全事業を通じて地域貢献に寄与することができます。
- ・ 東電EPは、CO₂排出量の削減に関心を持つお客さまに向け、エネルギーのご使用に関する様々な提案活動が可能となります。
- ・ 栃木県は、「とちぎふるさと電気」で得た環境付加価値（プレミアム価格）分の収益を、地域貢献に資する環境保全などの事業に活用します。

3 供給開始時期

平成30年4月

とちぎふるさと電気の仕組み

